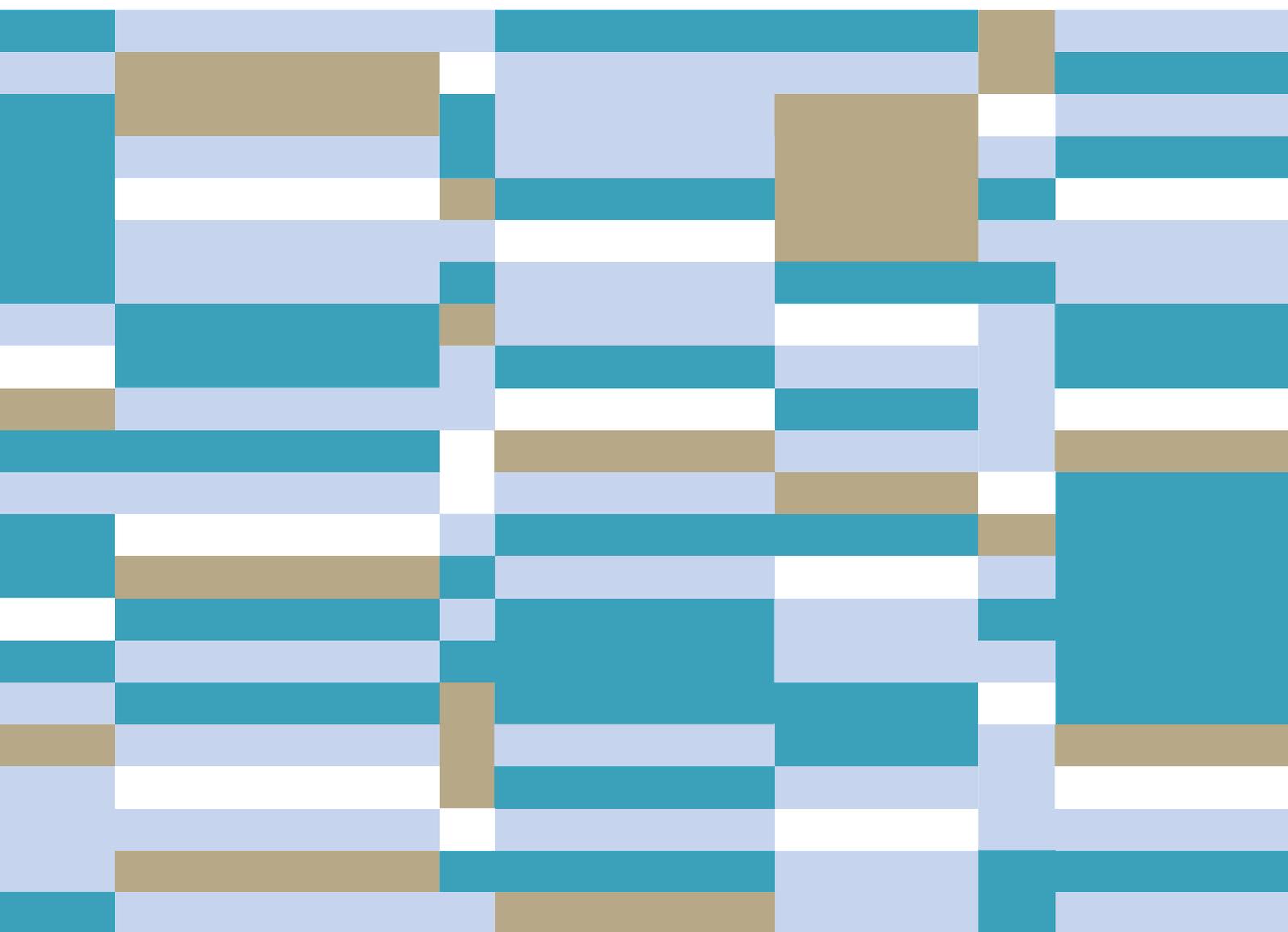


金沢市

文化芸術

アクションプラン 2024



アクションプラン策定の目的

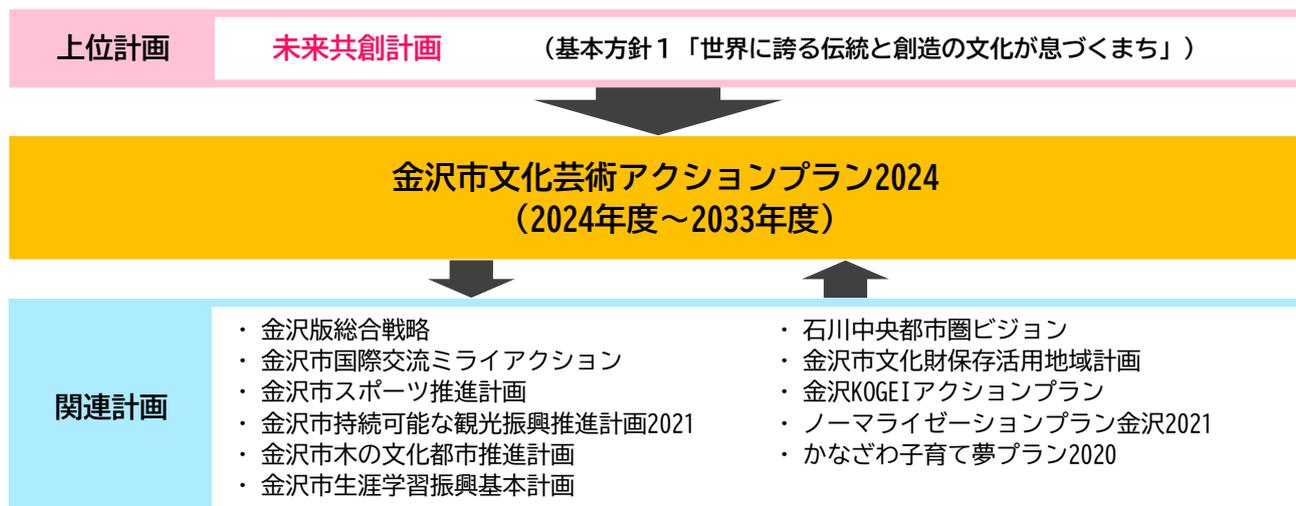
金沢市は、令和3(2021)年3月に「文化芸術アクションプラン」を策定し、伝統文化の継承・振興と担い手の育成、新たな文化の醸成・発信を図るとともに、文化芸術の多様な価値(本質的価値及び社会的・経済的価値)を活かした実践的な文化芸術政策を展開してきました。

この度、新たなまちづくりの指針である金沢市都市像の策定や、本市の文化芸術を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、20年先、30年先をも見据えた、おおむね10年後の令和16(2034)年为目标年次とする新たな「文化芸術アクションプラン2024」(以下、「本プラン」といいます。)を策定します。

計画期間

計画期間は令和6(2024)年4月から令和16(2034)年3月までの10年間とし、中間年である令和10(2028)年度に中間見直しを実施します。

本プランの位置づけ



本プランの推進体制

本プランを着実に実践し、本市の文化芸術を継続的に振興・発展していくためには、「市民」「文化芸術団体」「実演家」「文化施設」「公益財団法人」「教育機関」「民間企業」「行政」等の多様な主体が連携し、協働していくことが重要です。



本プランにおける文化芸術とは

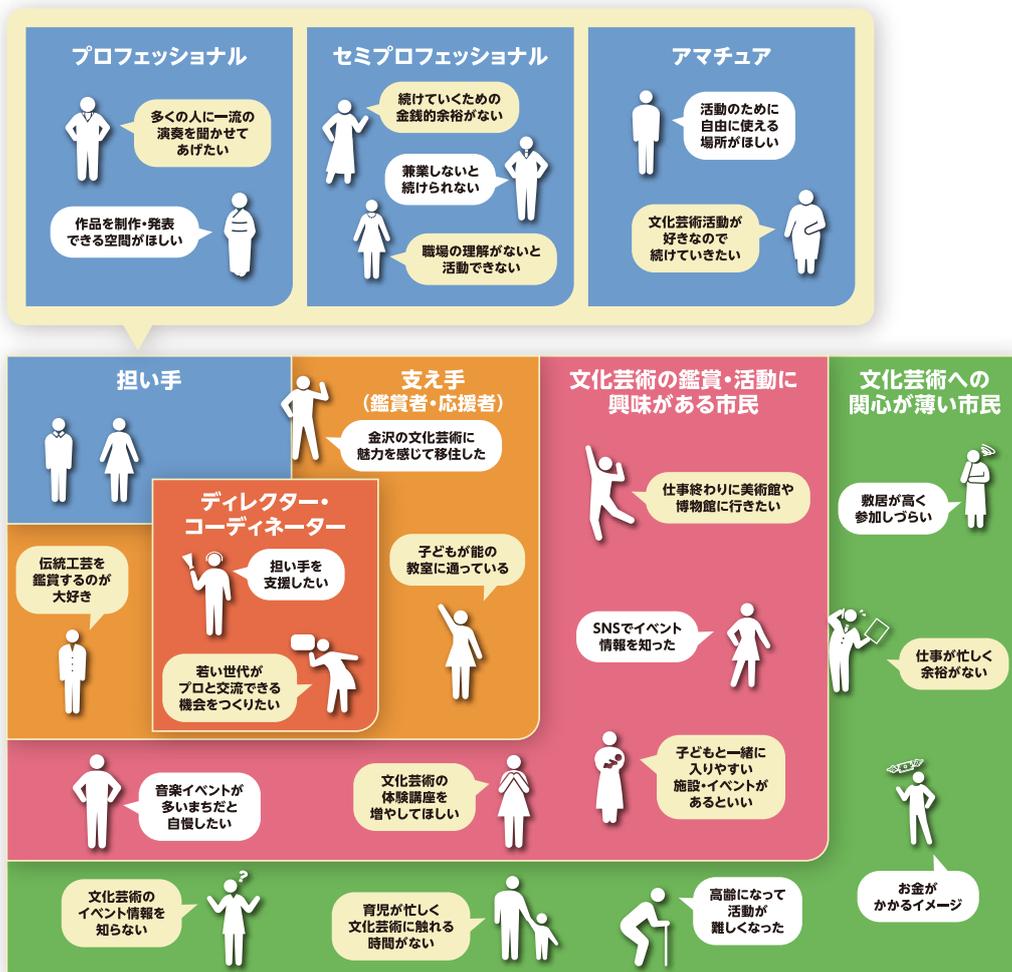
文化とは、人が自然とのかかわりや風土の中で生まれ育ち、身につけていく立ち振る舞い、衣食住をはじめとした暮らし、生活様式、価値観など、人と人の生活にかかわることすべてを意味すると言われています。

本プランでは、本市がこれまで培ってきた「芸能」、「芸術」、「工芸」、「食」などの伝統文化や文化財に加えて、「スポーツ」、「建築」、「木」など近年市民とともに育んできたものを広く文化芸術と捉え、本プランを推進します。

本プランの対象者

本プランは、文化芸術活動に携わる実演家などの個人、文化芸術団体、民間企業などの団体だけでなく、多様な文化芸術を楽しむすべての人を対象としています。

担い手	文化芸術に関する活動をしている個人・団体
支え手	「担い手」の文化芸術活動をサポートする個人・団体
「担い手」と「支え手」をつなぐ役割	文化芸術の「担い手」をサポートするディレクターやコーディネーター



取り組むべき政策課題

国や県の動向、本市を取り巻く環境の変化、担い手調査及び市民アンケート調査などを踏まえ、今後取り組むべき政策課題を4つの方向性でまとめました。

(1) 心の豊かさの醸成

- 子どもの文化芸術との関わり方が変化している中、幼少期から継続的に文化芸術に触れ、親しむことができる環境づくりが求められています。文化芸術に関わる多様な主体と連携・協働し、子どもの豊かな心と創造力を育む情操教育に取り組むことが重要です。
- 市民一人ひとりのライフステージに応じて、文化芸術を学び、習熟するための機会の提供が求められています。文化芸術に関わる多様な主体との連携・協働による人づくりの取組が必要です。

(2) 未来への継承と発展

- 地域コミュニティの希薄化や人々の生活様式の変化により、固有の伝統文化を支える基盤が揺らいでいます。
- 金沢＝文化都市としてのイメージが市民に定着しているにも関わらず、文化芸術の継続的な鑑賞や自身の活動にまで至っていません。市民が文化芸術をより身近に感じられるよう、文化芸術への関心や理解を深められるような取組が求められています。
- 文化芸術を金沢の豊かな資源として捉え、質の高い文化芸術コンテンツに触れる機会を創出することに加え、本市の個性が感じられる文化芸術に新たな価値を見出し、まちづくりや産業、観光に活用することで持続的な発展につなげていくことが重要です。

(3) 活動環境の充実

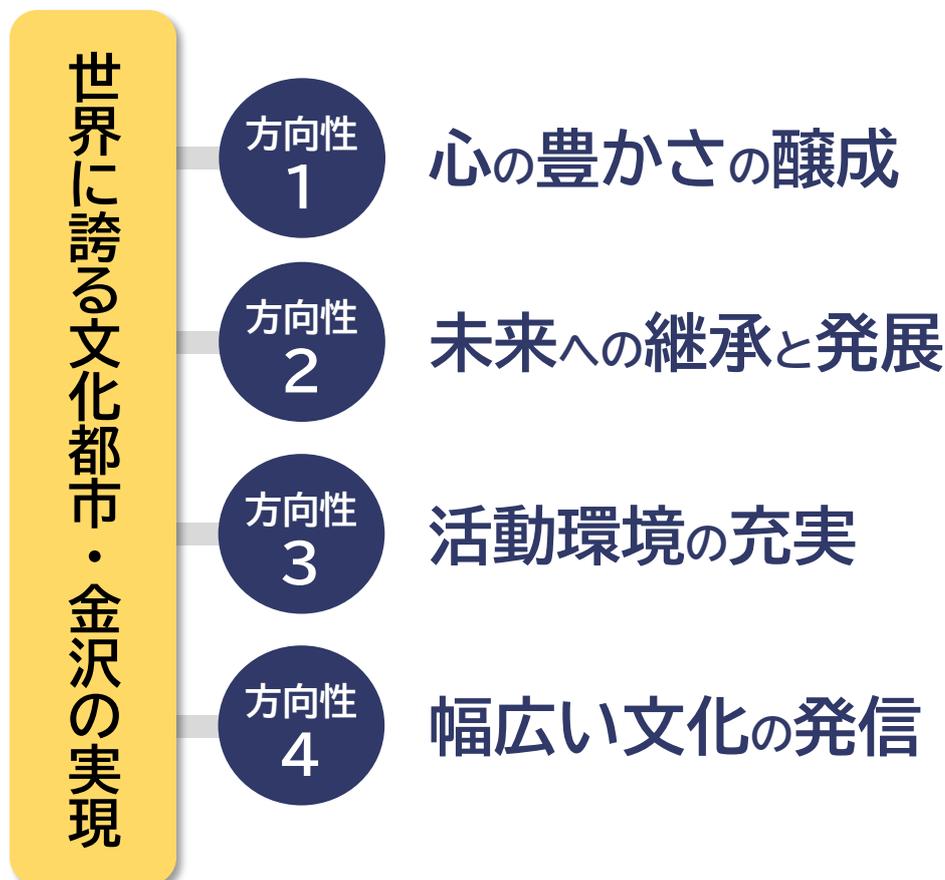
- 次代の「担い手」・「支え手」となる子どもたちが文化芸術に触れる機会をハード・ソフト両面で充実させていくことが求められています。
- 美術館、博物館、公共ホールなど文化芸術に親しむ施設の利便性の向上や、文化芸術の実演・鑑賞・参加のそれぞれの立場におけるライフステージに応じた環境を整えていくことが必要です。
- 文化財をはじめとした文化芸術資源の計画的な修復、適切な形での保存はもちろん、デジタル技術を用いたアーカイブ化を進めることで次代に継承していくことが重要です。

(4) 幅広い文化の発信

- 本市では、伝統文化が脈々と受け継がれる一方で、「音楽文化」、「建築文化」、「スポーツ文化」など、金沢ならではの文化を市民とともに育んできており、さらなる発展が期待されています。
- 多様で幅広い文化芸術活動を通じて、文化都市金沢としてブランド価値を高め、国内外との交流を推進することが重要です。

「世界に誇る文化都市・金沢の実現」を基本理念とし、20年先、30年先には世界中から憧れを抱かれる文化都市となることを目指します。

- 藩政時代の加賀藩の文化政策が実を結び、脈々と受け継がれてきた「芸能」、「芸術」、「工芸」、「食」などの伝統的な文化を守り、磨き高めてきた歴史を礎に、常に革新的な政策を展開し、付加価値を高めてきました。
- 近年、地域の一体感を醸成する「スポーツ」や時代を物語る「建築」、生活様式に幅広く取り入れられている「木」など、文化としての拡がりを見せています。
- こうした質の高い文化に触れることで、ここに「住む人」は、深い教養と品位を身につけ、まちへの愛着と豊かな心を育むことができ、ここを「訪れる人」は、文化の薫りと美しいまちなみから、都市の品格を感じることができます。
- 金沢が誇る文化水準の高さを国の内外に発信し、住む人・訪れる人の双方が、喜びや幸せを感じることができるよう、「心の豊かさの醸成」、「未来への継承と発展」、「活動環境の充実」、「幅広い文化の発信」の4つの方向性のもと、文化都市・金沢のさらなる発展に向けた取組を推進します。



方向性 1

心の豊かさの醸成

幼少期から継続的に文化を身近に感じ、体験することで、豊かな心と創造力を育む情操教育に取り組みます。

<主な関連施策>

- ふるさと教育のさらなる充実
- 中学生対象の金沢の文化鑑賞
- 子ども向けの文化体験機会の創出
- 伝統文化の子ども塾の開講
- 保育所等での情操教育の推進
- 児童館・児童クラブでの情操教育の推進
- 子どもアート工房モデル事業の実施

<評価指標(KPI)>

項目	基準値	目標値 5年後(R10(2028))	目標値 10年後(R15(2033))
「まちなかコンサート」鑑賞者数	4,290人 (R5年度)	4,830人	5,590人
「子ども塾」修了者数(累計)	740人 (~R4年度末累計)	993人	1,194人
文化芸術プログラムを実施する認定子ども園等の施設数	90施設 (R5年度)	120施設	149施設

方向性 2

未来への継承と発展

本市の多様な文化を市民が再認識するとともに、観光や建築などとの連携により、新たな価値を見出し、持続的に発展するよう取り組みます。

<主な関連施策>

- 金沢市民芸術村現代建築レガシーの継承
- 全国学生大茶会の開催
- 文化財の保存活用の推進
- 金澤町家の保全活用の促進
- 金沢職人大学校の機能強化
- 用水のまち金沢の魅力を発信
- 芸妓文化の継承支援と情報発信

<評価指標(KPI)>

項目	基準値	目標値 5年後(R10(2028))	目標値 10年後(R15(2033))
国・県・市指定文化財件数(累計)	568件 (~R4年度末累計)	580件	590件
「地域のお宝」認定件数(累計)	9件 (~R4年度末累計)	21件	31件
特定金澤町家の登録件数(累計)	171件 (~R4年度末累計)	290件	390件

方向性 3

活動環境の充実

デジタル技術を活用するなど、あらゆる世代が文化に関心を持てる機会を創出し、鑑賞や観戦、発表等の活動ができる環境をこれまで以上に充実させるよう取り組みます。

<主な関連施策>

- アーツカウンシル金沢の機能充実・体制強化
- 文化施設の管理運営
- 金沢21世紀美術館の魅力向上
- 市民の文化芸術活動への支援
- 金沢市民芸術村のリニューアル
- 俵芸術交流スタジオを活用した地域活性化
- 金沢ミュージアム+(プラス)の運営
- 金沢の工芸を取り巻く環境の充実

<評価指標(KPI)>

項目	基準値	目標値 5年後(R10(2028))	目標値 10年後(R15(2033))
アーツカウンシル金沢の活動支援件数	93件 (R4年度)	195件	270件
金沢ミュージアム+(プラス)ビュー数	[R5年度 運用開始]	123,000ビュー	198,100ビュー
金沢市民芸術村・俵芸術交流スタジオ利用率	96.5% (R4年度)	95%以上を維持	95%以上を維持

方向性 4

幅広い文化の発信

住む人・訪れる人が本市の文化をより身近に感じ、触れる機会を創出することで、まちへの意識を高め、都市のブランド力の向上を図るとともに、様々な方法を用いて国の内外に発信するよう取り組みます。

<主な関連施策>

- 多様な音楽イベントの開催
- 建築文化・歴史的庭園の発信
- 文学のまち金沢の発信
- 「木の文化都市・金沢」の継承と創出
- 「世界が認める食文化都市・金沢」の実現
- アウトサイダー・アートの推進
- スポーツ文化の発信・金沢マラソンの開催

<評価指標(KPI)>

項目	基準値	目標値 5年後(R10(2028))	目標値 10年後(R15(2033))
主要文化芸術イベント来場者数	151,042人 (R4年度)	175,100人	202,980人
文化施設利用者数	2,568,102人 (R4年度)	2,977,100人	3,451,300人
文化・スポーツ大会の誘致件数	52件 (R4年度)	56件	61件

金沢市

文化芸術

アクションプラン 2024

